SHARP
Be Original.

News Release

2019年8月23日
シャープ株式会社

ソフトバンク株式会社との共同実験に成功

5Gを活用してバスケットボール国際試合の8K映像をマルチアングルでライブ伝送

シャープは、本日、ソフトバンク株式会社(以下、ソフトバンク)と協力し、さいたまスーパーアリーナ(さいたま市中央区)で開催されたバスケットボールの国際試合(ドイツ対チュニジア戦)の8K高精細映像を、第5世代移動体通信方式(以下、5G)を活用して、ソフトバンク5G×IoT Studioのお台場ラボ(東京都江東区)までマルチアングルでライブ伝送する実験に成功しました。

本実験では、さいたまスーパーアリーナのコートサイドにおいて2台の当社製8Kカムコーダーで撮影したマルチアングル映像と、同時に収録した7.1chの音声を、ソフトバンク5G×IoT Studioのお台場ラボまで伝送し、8Kモニターを接続したパソコンで同期して再生するとともに、22.2ch対応立体音場再生スピーカー(開発品)により、臨場感あふれる音響を再現することに成功しました。

また、本実験では、配信方式に国際電気通信連合ITUが推奨する「MPEG-DASH」を採用しました。これにより、マルチアングルのライブ伝送で必須となるストリーミングデータ(動画・音声)の同期性を確保するとともに、映像再生に必要な専用機器を介さず、汎用ブラウザを搭載したパソコンで容易に視聴できることから、より安価な8K伝送ソリューションをユーザーに提供できます。本ソリューションにより5Gを介して8Kライブ伝送を実現したのは世界で初めてで、この実験の成功により、8Kライブ伝送の普及・拡大が期待できます。

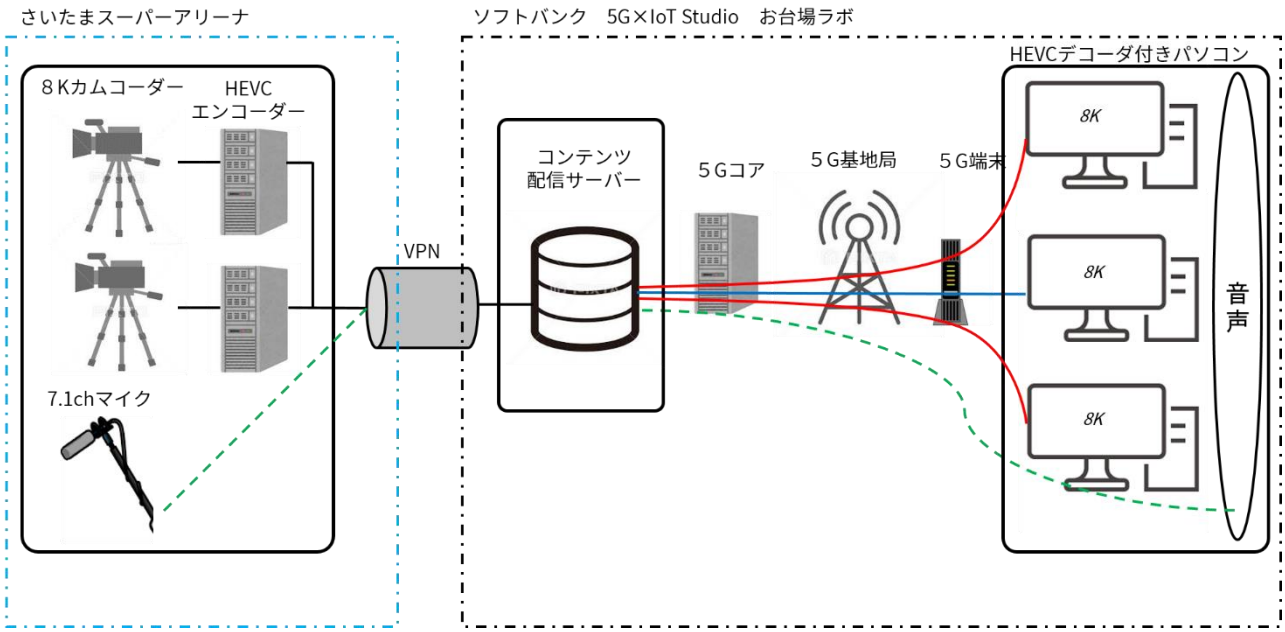
当社はこれまで、様々な配信方式を採用した8Kライブ伝送の実証実験を行ってきました。本実験の成功により、さらに多様なニーズに合わせた8Kライブ伝送ソリューションの提案が可能となりました。今後もこのような実験の積み重ねを通じて様々なソリューションを開発・提供し、事業ビジョン「8K＋5GとAIoTで世界を変える」の実現を追求してまいります。

■ 実験の概要

実施日	2019年8月23日(金)
場所	ソフトバンク　5G×IoT Studio お台場ラボ(東京都江東区)
使用周波数	28GHz
配信方式	HTTP形式(配信プロトコル　MPEG-DASH)
使用機器	８Kカムコーダー<8C-B60A>、70V型８K映像モニター<LV-7000>、その他、8K映像エンコーダー、デコーダーなど

【 ホームページ 】 https://corporate.jp.sharp/ (画像ダウンロード https://corporate.jp.sharp/press/)
【 本　　社 】 〒590-8522　大阪府堺市堺区匠町1番地

＜８Ｋライブ伝送構成イメージ＞



各社の役割

ソフトバンク：5G通信環境／光回線(VPN)の構築、全般のオペレーション

当社：8K映像伝送システムの提供　　部分